

トピックス

- ★ 大学院・ポストクのキャリア支援とは
- ★ 平成26年度の長期インターンシップ募集概要
- ★ キャリア開発室からのお知らせ

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。
キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人 東京海洋大学
博士人材のキャリア開発

国立大学法人 東京海洋大学
キャリア開発室

電話：03-5463-0575
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
<http://www.kaiyodaicareer.com/>

● 第8回高度専門キャリア形成論の報告

平成26年2月28日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス白鷹館2F

- 『大学院・ポストクのキャリア支援』を神田穰太、瀬川 進の両先生が語る
- 大学院生の西村友宏さん、佐藤誠浩さんも意見を発表



◆ 『大学院博士課程修了者への社会的受容とキャリア支援』 神田穰太 教授

大学院と学部との関係、大学教員および研究者を養成することへの影響等について、時代を追ってその政策的背景と共に分かり易く解説されました。

ポストクの数は増え続けたが、研究職への門は年々狭くなってきている。大学院を出て、社会で活躍する道もあることを知って欲しい。この講義は、博士がスムーズに社会に出て活躍することを目的としている。ぜひ、相談に来てください。



◆ 『高度専門キャリア形成論の講義を受けて感じたこと』 西村友宏さん(MC2)

就活を終えた西村さんは、講義が非常に役に立ったことについて発表しました。ポストクとは何かも知らなかったが、実際に企業の研究者と話せたことや、様々な仕事について知る機会を得たこと等は、非常に有意義だった。もっと早い時期に講義を受けていれば、就活にも活用できたと考えている。この講義は、学部生を含む就活前の人にもぜひ聞いて欲しいです。



◆ 『研究科目：長期インターンシップ』 佐藤誠浩さん(DC2)

インターンシップで、博士をどう活かせるかについての発表がありました。研修期間中は、自分の知識や能力を仕事に活かすことができた。しかし、殆どは初めての経験であり、それが新鮮でとても楽しく感じられた。

長期インターンシップに対するイメージアップを図り、研究の発展にも貢献できることを、もっと学内に伝えるべきだと思います。



◆ 『私からみたPDのキャリア開発』 瀬川 進 特任教授

学生時代に体験したことや、企業に就職した後に養魚場で経験した仕事等は、私のインターンシップであり、人生における貴重な期間であったと話されました。

博士が企業で活躍できるのかという疑問を持つかもしれないが、私は誰でもできていると思っている。チャレンジし、目標に向かって我慢して頑張ることの大切さは、講義の中で共通して述べられていた。環境が変わっても、努力すれば短い時間で成果を出すことができるので、皆さんも頑張ってください。

最後に、司会進行の松山優治特任教授が、「人は様々な挫折を経験していると思うが、それを乗り越えることで大きく成長していく。失敗を恐れずにチャレンジし、それを糧にして生きることが大事です」と述べて、本年度の最後の講義が締め括られました。



● 平成26年度の長期インターンシップ募集は4月1日開始予定!

【募集概要】

① 募集対象者及び応募資格

- ・ポストドクターまたは博士後期課程在籍者
※ ポストドクターは、40歳未満で博士号取得後10年以内。(満期退学者を含む)
※ その他の詳細な条件は、募集要項を確認してください。

② 応募要件

- ・国内の企業において、通算3か月程度のインターンシップに従事すること。(原則として、平成26年4月1日~平成27年3月31日までの間で3か月程度。)
- ・自身の専門分野だけでなく、幅広い知識や基本的技術の習得に積極的であること。
- ・企業等における博士号取得者のキャリア開拓に意欲的であること。

③ インターンシップ研修先

- ・環境調査、食品・バイオ関連、流通関連、コンサルティング関連、船舶・機械関連等の各業界
※ 応募者の要望と各種企業とのマッチングを図ります。

④ 応募申請書等により選考

- ※ 応募申請書、指導教員の推薦書・評価書、および学位取得証明書(学位取得見込証明書)

⑤ 平成26年度は、ポストク4名、DC3名を募集予定

- ※ 募集人員に達し次第終了

⑥ 事前講習および報告

- ・研修開始前に、事前講習を受けていただきます。
- ・研修中および終了後は報告書を提出し、ワークショップで報告をしていただきます。

◆ 分かり易い『制度ガイドライン』もあります。

◆ 『募集要項』はキャリア開発のホームページからダウンロードできます。

● 『高度専門キャリア形成論』で単位が取得できます

◆ 誰でも出席できます。

◆ 単位取得のための出席日数は年度をまたいで引き継ぎます!

◆ キャリア開発のホームページから『パンフレット』をダウンロードできます。

● キャリア相談してみませんか

◆ キャリア相談は就職先を紹介するところではなく、あなたの望んでいる将来のキャリアについて一緒に考えるところです。

◆ キャリア開発室のホームページから『リーフレット』をご覧ください。

● 詳しくはキャリア開発室のホームページをご覧ください

◆ キャリア開発室の活動内容や最新情報、各種パンフレットや申請書等入手できます。

◆ 皆様のキャリア開発にお役にた下さい。

<http://www.kaiyodaicareer.com/> または大学公式ホームページのリンクから...

● キャリア開発室からのご挨拶

一年間、キャリア開発室をご利用いただき有難うございました。

平成26年度も、引き続き皆さんのキャリア形成を応援していきます。

もし、自分の将来に迷ったら、キャリア開発室を思い出してください。

キャリア開発室一同

R-MaST

博士人材のキャリア開発

海洋推進人材キャリアパス開発プログラム

English
日本語

English
日本語

English
日本語

English
日本語